

やなせたかし年譜 1 (1919 年～1931 年)

香美市香北町の位置



年	出来事	世の中の動き
1919年2月6日 誕生	香美市香北町で生まれる	パリ講和会議 ベルサイユ講和条約に調印する。朝鮮 3・1 運動、中国 5.4 運動
1925年	高知市立第三小学校に入学	普通選挙法、治安維持法可決される。上海で租界回収・打倒帝国主義をさげふ。(5・30 事件)
1931年	県立城東中学校(現 追手前高校)に入学	満州事変

パリ講和会議

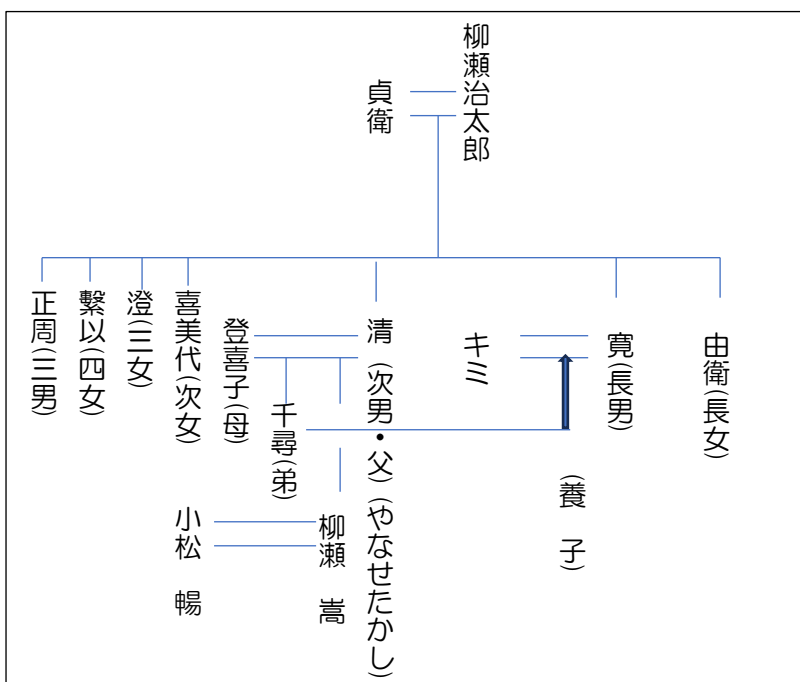


1919 年 1 月 18 日から開会され第一次世界大戦における連合国が中央同盟国の講和条件等について討議した会議。世界各国の首脳が集まり、講和問題だけではなく、国際連盟を含めた新たな国際体制構築についても討議された。「ヴェルサイユ会議」と呼ばれることもある。

普通選挙法

1925 年(大正 14 年)、加藤高明内閣によって制定された、満 25 才以上男子による普通選挙を規定する法律(大正 14 年 5 月 5 日法律第 47 号)である。普通選挙法というのは通称であり、正確には、1900 年(明治 33 年)制定の衆議院議員選挙法(明治 33 年 3 月 29 日法律第 73 号)を全部改正して成立した法律である。

やなせたかし 家系図



満州事変

1931(昭和 6)年 9 月 18 日、満州にいた日本軍(関東軍)参謀らは、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を自ら爆破しておきながら、これを中国軍のしわざだといって中国にたいする武力侵略を開始した。そして、陸軍は戦線をひろげ満州全土を占領した。